

40歳以上の組合員の皆様へ(本人控え)

石綿(アスベスト)の健康影響調査(石綿検査)

専門医による胸部X線データ再読影への協力をお願い

- 1. 調査の重要性:** 建設現場では長年の間、石綿建材が広く使われてきました。その結果、じん肺の一種である石綿肺やがん(肺がんや中皮腫)などが増えており、その早期発見と発病の予防が重要になっています。
- 2. 調査の目的:** 石綿の健康影響を早期にとらえ、発病を防ぐこと、また早期治療により、健康回復をはかることです。
- 3. 協力をお願いする理由:** 組合員の皆様だけでなく日本全体の建設業従事者の健康のためにも有益です。
- 4. 調査の方法:**
 - (1) 40歳以上の組合員の皆様の胸部X線データ及び健診データを、組合を通じて健診実施機関からお借りします。
 - (2) 胸部X線データを、中建国保愛知県支部顧問医がみて、石綿やコンクリートなどの粉じんによる異常をチェックします。
 - (3) 異常の疑いがある方に無料の健康相談のご案内をします。この相談では、医師等が、過去の石綿建材の使用状況の聞き取り、保健指導をし、必要ならば胸部CT(コンピュータ断層写真撮影)等の検査のための病院紹介をします。
 - (4) 紹介病院での検査結果を提出いただき、最終判定をします。その結果は、皆様の健康管理に役立てていただけます。
- 5. 調査結果:** データは、皆様の健康管理と調査目的以外には使いません。ただし、調査成果は、個人情報完全に伏せた上で、以前の結果と比較するなどの学術報告として公表されることがあります。
- 6. 不同意について:** 専門医による胸部レントゲン写真(データ)の再読影を希望しない場合は、別紙「胸部レントゲン写真の再読影不同意申出書」をご提出ください。
- 7. 撤回の自由:** 不同意後も、いつでも不同意を取り消せます。
- 8. 調査協力者の利益と不利益:** 皆様の利益は、石綿に詳しい医師による胸部X線写真のチェックを受けられ、無料健康相談を受けて健康管理に活かせることです。不利益は特にありません。
- 9. データ分析のための資金の出所:** 大学の研究費から支出されます。
- 10. 個人情報の保護の方法:** 皆様の氏名等の個人情報は厳重に管理し、第三者に提供することはありません。調査記録等は調査終了後に焼却します。
- 11. 問い合わせ:** 所属組合までご連絡下さい。

※石綿(アスベスト)の健康影響調査(石綿検査)に関して、変更等があった場合は、機関紙・HPでお知らせいたします。

全愛知建設労働組合
中部日本建設労働組合
中央建設国民健康保険組合愛知県支部

<石綿の健康影響調査医師団>
中建国保愛知県支部顧問医 上島 通浩
久永 直見
柴田 英治